

当院の嚥下障害を有する患者における 低栄養が咽頭クリアランスに及ぼす影響

1. 研究の対象

当院において 2019 年に嚥下回診の依頼により嚥下内視鏡検査を実施した患者さま。

2. 研究目的・方法

【目的】

嚥下筋は低栄養や身体機能低下の影響を受けることが示されており、とくに低栄養が嚥下筋に与える影響については科学的な根拠も得られています。これにより嚥下機能の低下につながっていると考えられますが、具体的にどのくらい低栄養になれば咽頭機能が低下するのかについてはまだあきらかにされていません。

そこで本研究では、低栄養が咽頭機能に与える影響について研究し、どのくらい低栄養になれば咽頭機能が低下する可能性があるのかを明らかにすることを目的としています。また、咽頭機能の低下を及ぼす他の因子についても検討します。

【方法】

通常診療にて行った嚥下内視鏡検査をはじめ、診察やその他の検査結果などを、電子カルテなどの診療情報から収集します。この研究のために、診察や検査などが増えることはなく、患者さまに特にしていただくことはありません。

【研究期間】 2021 年 9 月 22 日から 2023 年 5 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、疾患名、既往歴、入院日、入院前の食形態、血液生化学検査結果、身長、体重、退院時の食形態、嚥下内視鏡実施日、嚥下内視鏡検査の状況と結果（実施時の姿勢、唾液貯留の有無、嚥下反射惹起速度、誤嚥の有無、咽頭知覚の程度、声帯麻痺の有無 他） など

* 本研究では、試料（血液や組織など）は使用しません。

4. 情報の二次利用について

本研究にて収集した情報は、今後嚥下障害や嚥下リハビリに関連するその他の研究などに利用する場合があります。その際には、研究について倫理審査委員会の承認を得て、許可を取得したのちに研究に利用いたします。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【連絡先】

研究責任者： 稲葉 沙枝 （ 臨床療法室 ・ 言語聴覚士 ）

実施医療機関名： 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

住所： 〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-5-34

電話番号： 06-6941-0484（代表）（平日：9：00～17：00）

（作成日： 2022年4月1日）